

教頭通信デジタル

令和5年2月13日（月）第31号

文責：備前市立三石中学校 早川政宏

第3回イングリッシュデイを実施



2月10日（金）6校時、第3回イングリッシュデイ（オンライン英会話）を実施しました。前回と同様、今回も英語の授業として全校生徒が参加しました。回数を重ねるたびに、ALTの先生方とのカンバセーション（conversation）にも慣れ、英語学習の成果を十二分に発揮することができました。小学校6年生を対象とした中学校見学会が2月6日（月）にありました。

生徒会執行部から本校独自の英語学習（イングリッシュデイやモーニングイングリッシュ）についての紹介があり、6年生からは、「おもしろそう」、「チャレンジしてみたい」、「入学が楽しみだ」等の感想がありました。毎朝10分間のモーニングイングリッシュは1週間でトータル50分間です。つまり、他の中学校と比べると、1時間多く英語の学習をしていることとなります。そして、大人が英会話教室等でオンライン英会話を受講するなら、非常に高額な費用が必要となります。三石中学校の恵まれた教育環境に感謝しながら、今後も英語学習に一生懸命取り組んでいきましょう。

「鍵かけコンテスト」で知事表彰を受賞

朝の会で、風紀委員会は【夜行タスキの着用】と【自転車の鍵かけの呼びかけ】を行っています。今年度も、岡山県内の中学校と高等学校を対象にした「鍵かけコンテスト」に参加し、見事に最優秀の県知事表彰を受けました。このコンテストの目的は、自転車の盗難被害が増加傾向にある中、防犯意識を高めることです。そして、今年度の参加校は過去最多の188校で、警察官が校内の駐輪場に毎月1回抜き打ち調査を行い、三石中学校は優秀な成績を収めることができました。2月3日（金）、岡山県庁内にある岡山県警察本部において表彰式が行われ、小郷校長先生と古武風紀委員長が出席しました。来年も最優秀の県知事表彰を受けられるよう、防犯意識（自転車の鍵かけ等）を高めていきましょう。

